

2018年3月20日

東北ネチ製造 株式会社 御中

株式会社 神戸製鋼所
全社品質管理統括責任者
常務執行役員 大久保 安



貴社向け弊社棒鋼製品に関する最終報告

拝啓、貴社益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素より格別のお引き立てを賜り厚く御礼申し上げます。

この度は弊社及び弊社グループ会社の品質不適切事案に関して、貴社に多大なるご心配をお掛けしましたこと、深くお詫び申し上げます。

貴社向けに納入させて頂いております明細につきまして、以下の通りご報告申し上げます。

敬具

(記)

このたびの品質不適切事案の発覚を受け、弊社では、2016年9月から2017年8月までの期間に出荷された製品を対象として、①公的規格及びお客様要求仕様と、検査成績書等の検査項目その他の要求事項が整合していることの確認(仕様確認)、並びに②検査成績書等と検査実績データが合致していることの確認(突合せ確認)を内容とする品質自主点検を実施しました。

また、この品質自主点検については、2017年10月26日以降、外部調査委員会による検証が実施されており、同検証作業は2018年2月下旬に完了いたしました。

その結果、弊社の実施した品質自主点検の適正性について、特段の問題は判明しておりません。また、貴社向けの以下の製品については、品質問題につながる事象は確認されませんでした。

(対象) 貴社向け棒鋼製品(神戸製鉄所製造品)

このたびは、弊社の品質不適切事案に関し、多大なるご迷惑とご心配をお掛けしましたこと、重ねてお詫び申し上げます。改めて、貴社向けに弊社が製造し、納入した全ての棒鋼製品につき、貴社との取引契約に基づき、弊社がその品質を保証させていただくことをお約束申し上げます。

今後は、2018年3月6日に発表しました再発防止策について、経営トップが先頭に立ち、神戸製鋼グループの全社員で真摯にかつ愚直に実行していくことを通じて、組織体制、企業風土の抜本的改革を進める所存ですので、何卒ご理解賜りますよう、お願い申し上げます。

以上